

## 第 2 次関市一般廃棄物処理基本計画の点検・評価について

第 2 次関市一般廃棄物処理基本計画は、令和 3 年度を計画初年度とし、令和 17 年度を目標年度とする 15 年計画であります。市民や事業者の意見・要望を反映させ本計画を効率的に推進していくために、廃棄物減量等推進審議会によって進捗状況の管理と長期的展望に立ったシステムの選択を行い、PDCA サイクル（事業の点検・評価・見直しを行う仕組み）の手法により、本計画の目標の達成状況を管理し、事業の透明化を図ります。

次の指標を用いて、毎年度の施策の実施状況や達成状況などを担当課が評価し、廃棄物減量等推進審議会へ報告し、進捗管理を行います。

指標	項目	令和 17 年度目標値
基本指標 ・本計画において数値目標を定めている指標	1 人 1 日あたりごみ総排出量	850 g (R1 から△106 g)
	1 人 1 日あたり家庭系ごみ排出量	440 g (R1 から△108 g)
	事業系ごみ発生量	9,615 t (R1 から△807 t)
	生活排水処理率	99% (R1 から+2.5%)
モニター指標 ・数値目標は定めていないが、進捗状況評価をする指標	資源化率	— (R1 現在 17.5%)
	最終処分量	— (R1 現在 918.8 t)
	市民 1 人あたりごみ処理費用	— (R1 現在 12,138 円)
	市民 1 人あたりごみ袋使用枚数	— (R1 現在 35.9 袋)
	資源回収団体数	— (R1 現在 28 団体)

概ね 5 年ごとの計画見直し時には、担当課が施策ごとの実施状況を評価します。

この評価結果を踏まえて廃棄物減量等推進審議会が施策ごとに「継続」「中止」「変更」を判断します。

## PDCA サイクルの枠組み

項目	毎年度	見直し時
点検・評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>進捗管理指標の把握</li> <li>施策の実施状況</li> </ul>	毎年度の項目に下記を追加 <ul style="list-style-type: none"> <li>一般廃棄物処理状況の把握</li> <li>市民意識の調査</li> </ul>
点検・評価の主体	<ul style="list-style-type: none"> <li>担当課による点検・評価</li> <li>廃棄物減量等推進審議会に報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>担当課による点検・評価</li> <li>廃棄物減量等推進審議会による判断</li> </ul>
点検・評価の項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本指標</li> <li>モニター指標</li> </ul>	毎年度の項目に下記を追加 <ul style="list-style-type: none"> <li>一般廃棄物発生量</li> <li>一般廃棄物処理フロー</li> <li>市民の意識・意向</li> </ul>
見直し・改善の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>データを分析し、施策の見直しや改善策を検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般廃棄物処理基本計画に反映</li> </ul>
情報公開	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページなどで公表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページなどで公表</li> </ul>

## 令和 3 年度取組内容抜粋

## 重点プロジェクト 1 ごみを知ってごみを減らそう

- ・ごみ処理経費の見える化 【基本計画 P55】

広報せきでごみ処理に必要なとした経費をお知らせします。

6月号(4月分) 11月号(予定・半年分) R4.6月号(予定・R3年度分)

## 重点プロジェクト 3 資源を分別しやすい環境の整備

- ・拠点回収場所の増加 【基本計画 P57】

蛍光灯、電池、特定小型家電等の拠点回収を行う場所を増加するよう検討します  
(設置場所検討中)

- ・古紙回収ボックスの設置 【基本計画 P57】

古紙の回収ボックスの設置を検討します。

富岡小学校・富岡ふれあいセンターへの設置を検討中